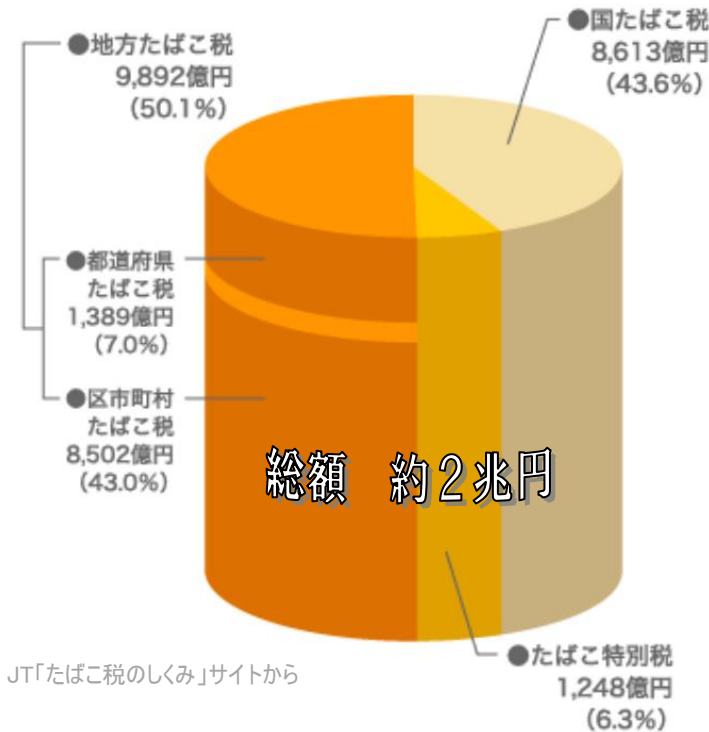


週刊 **タバコの正体**

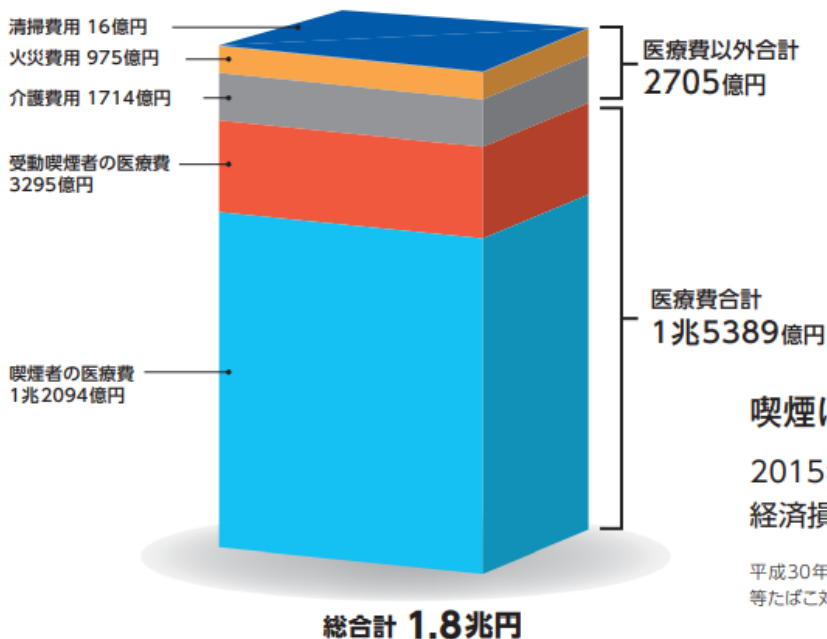
地元でタバコを買うとその税金が市町村の財源になります。例えば和歌山市では年間20億円以上の税金があることはすでに紹介しましたね。では、国全体ではいったいタバコ税の合計はいくらになると思いますか。左図は2018年度の決算額ですが、地方たばこ税、国たばこ税、たばこ特別税を全て合わせると約2兆円にもものぼります。こんなに高額だと、タバコは経済的に貢献しているように感じてしまいます。

しかし、タバコが売れるほどに喫煙者の健康は確実に害されていきます。その結果、病気になる人が増え医療機関で治療をしてもらうケースが増大します。下図にあるようにその医療費は、1兆5千億円を超えているのです。さらに医療費以外にも、火災や吸い殻の清掃費用などタバコ

がなければ発生しないであろう経済的損失は1.8兆円になるのです。



たばこの社会全体に**与える損失は1.8兆円**にもものぼる



つまり、税収額と損失額はほぼ同じだということです。だったら「タバコは経済的に貢献している」と言い切れませんよね。

産業デザイン科
奥田 恭久

喫煙による経済損失は多大

2015年の1年間で喫煙による経済損失は1.8兆円に上ります。

平成30年度厚生労働科学研究費補助金 受動喫煙防止等たばこ対策の推進に関する研究班報告書